

# 敗戦と労働組合法制定から70年！ 安倍政権の暴走を許さず、労供事業と組織拡大を！

皆様 明けましておめでとうございます。昨年末の衆院選においては自民党の大勝となり、自公を合わせると定数の3分の2を超える議席を確保するに至った。選挙後の安倍首相は憲法改正に向けた議論を進め、アベノミクスを継続させると断言していたように記憶している。

しかしながら、アベノミクスでわたしたち労働者がその恩恵を感じられている者がどれくらいいるだろうか。益々格差は広がり、わたしたちの生活は苦しくなっていく一方なのではな

いだろうか。集団自衛権の問題、労働法制の改悪、原発再稼働の問題！上げればきりがないが、自民党の国会運営から目が離せない1年となりそうである。春には統一地方選もあるが、新代表のもと立て直しを図る民主党には是非とも頑張ってもらい、衆参同時選挙との噂もでてきている来年の参院選に繋げて頂きたいものである。

さて、労供概況ですが、昨年は消費税増税前の駆け込み需要の反動が予想以上となつたこともあり、波はあるものの落ち込み時はリーマンショック時にも匹敵するのではないかとといった厳しい時期もありました。本年は東京オリンピック開催

期待する物価の上昇や消費税増税による購買意欲の低下等が数字に反映された結果で、アベノミクスの緩びが露呈し始めていると言えよう。

さて新運転、関西地本の今年抱負であるが、労供事業への理解を深める周知活動を近畿・大阪交運労協や連合大阪の構成組織と係わりを強めてきた。年初、連合大阪・城北地区協において労供事業と新運転につ

てのアンケート調査では、効果を実感する人達は、昨年より10ポイント下がっている。効果を

大義なき争点がみえない衆議院総選挙であった。自民党は微減、民主党は若干の勢力が回復するも「強多弱」は変わらず、民主党への信用回復は未だ出ていない。今後、国民の信任を得たとし、集団的自衛権を行使する法律案や、労働者保護ルールの改悪に繋がる法案を今国会に上程する等、安倍政権の暴走は本格化するであろう。

アベノミクス効果につ



関西地本  
執行委員長  
白土武裕

関西地本執行委員長白土武裕氏は、昨年より10ポイント下がっている。効果を

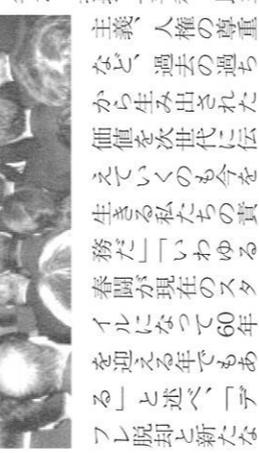


## 連合2015新年交歓会 開催！

関西地本 〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町4-2-19 TEL 048-829-7056 FAX 048-829-7057

関西地本 〒536-0016 大阪府大阪市城東区蒲生1-8-11 TEL 06-6931-5251 FAX 06-6931-5257

関西地本執行委員長白土武裕氏は、昨年より10ポイント下がっている。効果を



滋賀地本  
執行委員長  
桶真一郎

滋賀地本執行委員長桶真一郎氏は、昨年より10ポイント下がっている。効果を



滋賀地本 〒525-0005 滋賀県草津市木川町字神保848-1 TEL 077-567-5564 FAX 077-567-5562